

◆日程 2015年4月18日(土)~4月19日(日)

◆メンバー L: 山中、雫、

#### 4月18日(土) 天候

小田急線新松田の駅から雪をかぶった富士山が良く見える。バス停は10人ほどが並んでいる。乗り込んだ半分位は大野山で降りる。

箒沢バス停で降りてしまったが実際は次の箒沢公園橋バス停が石棚山入口。大石バンガローの脇を通過して板小屋沢の右岸沿いに進む途中までは登山道はしっかりしているが少し進むと踏み跡が無くなり植林の木を伐採している地に来ると目印がそこいらじゅうに点在していて道に迷う、引き返してみるが判断できないので右岸の尾根に取り付き沢のつめのような急傾斜をどんどん登ると稜線に出てほどなくしっかりした登山道に出る。どこで間違えたのか。あとは富士山や箱根、伊豆、周りの山々、相模湾などや濃いピンクの三つ葉つつじを見ながらのんびり歩く。天気予報では快晴の良い天気と言っていたが上に登れば登るほど霧が濃くなり景色も見えなくなる。檜洞丸山頂は真っ白だった。木道の脇にはコバイケイソウの新芽が沢山出ている。

山頂から少し下った所に今日の宿の青ヶ岳山荘があり中に入る。今日の宿泊者は我々2人だけ、わざわざ下から登ってくれたとのこと。小屋番のお父さんは病気で今は奥さんと娘さんと小屋を守っているとのこと。今日は娘さんと見習いのお兄さんの2人。檜洞丸山荘でなく青ヶ岳山荘の名前の由来は付近に生息しているカモシカの青い毛並から取ったそう。小屋名物の七輪の炬燵に入りランプに火を入れ快適な夜を過ごした。ちなみに蛭ヶ岳山荘は満員すし詰め盛況ぶりとのこと丹沢最西端の小屋にまで来る登山客はいないのか。

(記: 雫)

コースタイム: ほうき沢 10:45-板小屋沢の頭 12:40-ヤブ沢の頭 13:15-玄倉分岐 13:22-テシロの頭 14:07-檜洞丸 14:55 (青ヶ岳山荘)



お世話になった青ヶ岳山荘



良い雰囲気ランプ

#### 4月19日(日) 天候

6:30→青ヶ岳山荘(1551m)をスタートして、春山集中先の塔ヶ岳に向かう。200Mをいっきに下り、臼ヶ岳を経て丹沢最高峰の蛭ヶ岳(1673m)。西丹沢からの蛭ヶ岳の登りは相変わらず結構きつい。蛭ヶ岳からの丹沢主脈の尾根は、気持ち良い。竜が馬場あたりでゆっくりしたいが、塔ヶ岳の水に期待して先を急ぐ。

12:15に塔ヶ岳に到着。山頂周りを見渡しても山の会のメンバーが見えず、まずは塔ヶ岳山荘でおいしいお水を頂く。2杯目のお水を飲みほしている中、田辺さんが目の前に出沒。すでに大倉尾根コースの山田さんG、表尾根Gが塔ヶ岳山荘の奥の休憩室で美味しい水を飲んでいるとの事。山荘内で合流しミズヒ、鍋割Gも加わり春山集中の祝杯をあげ大倉尾根を皆で下る。渋沢で反省会をして春山集中を無事終えた。

(記：山中)

コースタイム：青ヶ岳山荘 6：30－鞍部 1525M 6：50－臼ヶ岳－7：45－蛭ヶ岳 9：07－ミカゲ沢の頭 10：07－不動の峯 10：17－丹沢山 11：05－塔ヶ岳 12：15

以上



蛭ヶ岳山頂